

八瀬相主所方所目
縣外屋瓦々々

山口左七郎君 東

平信

車

得啓主客料以味無 三廣定一三多作
盡才大賢、區形者、置於一三多作、
多量、口口論、口口、口口、口口、
出、口口、口口、口口、口口、口口、
宣、口口、口口、口口、口口、口口、
多、口口、口口、口口、口口、口口、
故、口口、口口、口口、口口、口口、
說、口口、口口、口口、口口、口口、
父、口口、口口、口口、口口、口口、
見、口口、口口、口口、口口、口口、
情、口口、口口、口口、口口、口口、
子、口口、口口、口口、口口、口口、
口、口口、口口、口口、口口、口口、
也、口口、口口、口口、口口、口口、
記、口口、口口、口口、口口、口口、
口、口口、口口、口口、口口、口口、
有、口口、口口、口口、口口、口口、
古、口口、口口、口口、口口、口口、
愛、口口、口口、口口、口口、口口、
臨、口口、口口、口口、口口、口口、
二、口口、口口、口口、口口、口口、

山口國史書

新右

伊豆

時

種 山ノ左ノ部

文 書

東京伊達時

M. 10. 2. 21

分類項目

2 8

文書番号

No.

拜啓春寒料峭之候愈御康寧御奉仕被為尽奉大賀候過般ハ
罷出スニテ得拜晤御厚意之段感謝ニ曾テ相願候石倉山
口氏家政云々無量之御高諭ヲ蒙リ如之恭助子事情ニハ御
心断ヲ願ヒ御多端実以恐縮之外無他御礼伺等豈紙上之能
ク尽ス可ヤニ非ズ却説返書得拜晤候際小生事々大略申上
置候儀如何之去就ニ可相成願元ヨリ請求之術ニ拙ニシテ
汲々タルトモ切々タル能ハズ故ニ成否ヲ以テ兄ヲ責ムル
ニ非カレトモ兄之時ヲ知ルヲ以テ説ク所ハ有ラバ假令エ
得ル無シト雖トモ亦失フ所アラズ而シテ時々今日管叔
一寒厄ニ處スト雖トモ獨リ兄之知ルヲ以テ茲ニ數々セ

御殿場市史原稿用紙

文 書

分類項目

2 8

文書番号

No.

唯朝思暮想胸懷ニ不絶之者ハ郷里之老親也此情諒察焉
御咄申上置候平民名称論及民会論等猶草稿之俟有之次第
ニ付他日淨書之上可供電覽心算也西南之隅薩州邊之時事
如何新聞紙上記載スト雖トモ恭説之餘亦隔鞞之歎ヲ免カ
レカルニ似タリ国事多難之際尽スアル之人今日上尤劬勉
有之度秋ト臆測仕候也石倉事々御禮伺要旨耳如是寒意
剪ニ之時節為国家層々御自愛被為在度 餘ハ後便ニ
付ス自然御閑隙ニ候ヘハ敢テ答書ヲ乞願首
二月三十一日 伊達時
山口盟臺 梧右

御殿場市史原稿用紙

手紙
伊達時
二月三十一日
山口盟臺 梧右